

第2次静岡市のみちづくり

平成27年度～平成34年度の取組方針

【中間評価】



平成31年3月

第2次静岡市のみちづくり 中間評価

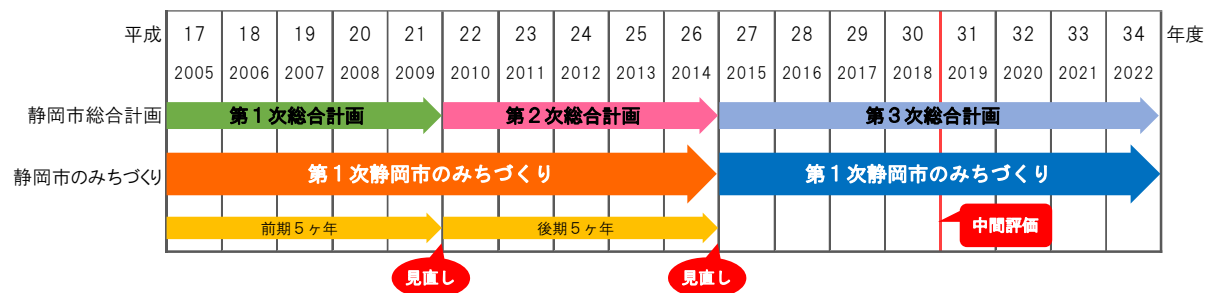
— 目 次 —

1	第2次静岡市のみちづくりの中間評価	… 1
2	第2次静岡市のみちづくりの概要	… 1
2-1	背景と目的	… 1
2-2	計画の構成	… 2
2-3	みちづくりの基本方針	… 3
3	前期4年間(2015～2018)の振り返り	… 4
3-1	事業の進捗と効果の検証	… 4
1)	事業の進捗状況と主な完成事業	… 4
2)	指標の達成状況	… 8
3)	後期4年間の事業実施に向けた指標の見直し	… 13
3-2	新たな政策や取り組み	… 14
1)	新広域道路交通計画	… 14
2)	舗装・土工構造物・道路附属施設点検要領	… 15
3)	SDGs【Sustainable Development Goals】	… 15
4)	5大構想	… 16
4	みちづくりプログラム	… 17
4-1	道路改築事業、交通安全整備事業	… 18
4-2	道路橋耐震補強事業	… 22
4-3	自然災害対策事業(法面对策)	… 24
4-4	補修事業	… 25
4-5	バリアフリー事業	… 24

1. 第2次静岡市のみちづくりの中間評価

平成27年3月に策定した「第2次静岡市のみちづくり」は、2015年度から2022年度の8年間を計画期間としており、今年度は前期4年間の最終年度にあたります。

計画を着実に推進していくため、目標値の達成状況や要素事業の進捗状況を確認し、次の4年間の取組みへ繋げるとともに、社会情勢の変化を反映させるため、この度、中間評価を行いました。



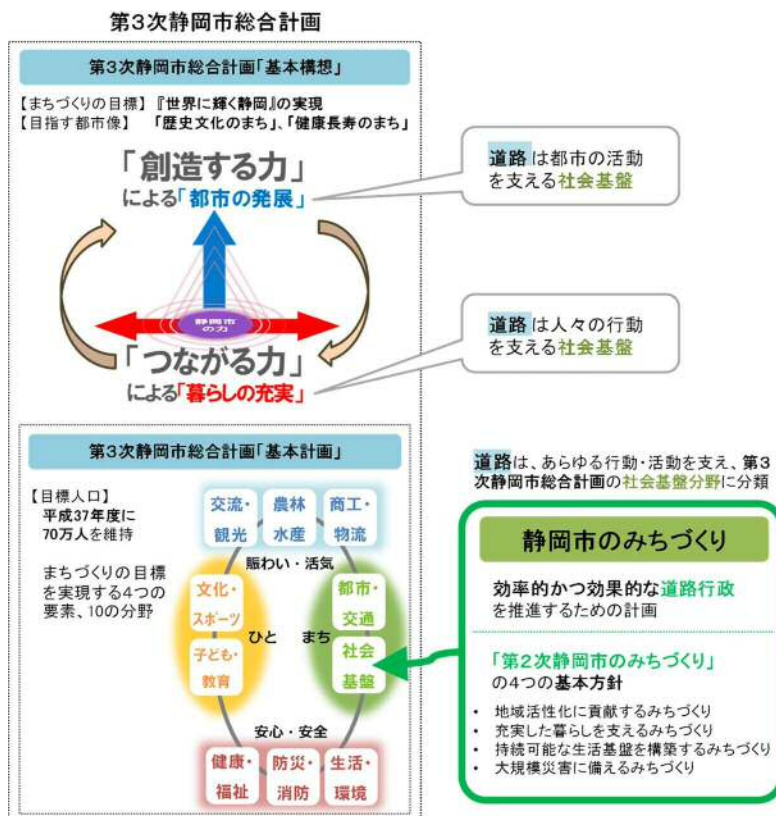
2. 第2次静岡市のみちづくりの概要

2-1 背景と目的

人の移動や物資の輸送に必要不可欠な“道路”は、経済活動や市民生活を支える基本的かつ重要な社会基盤です。

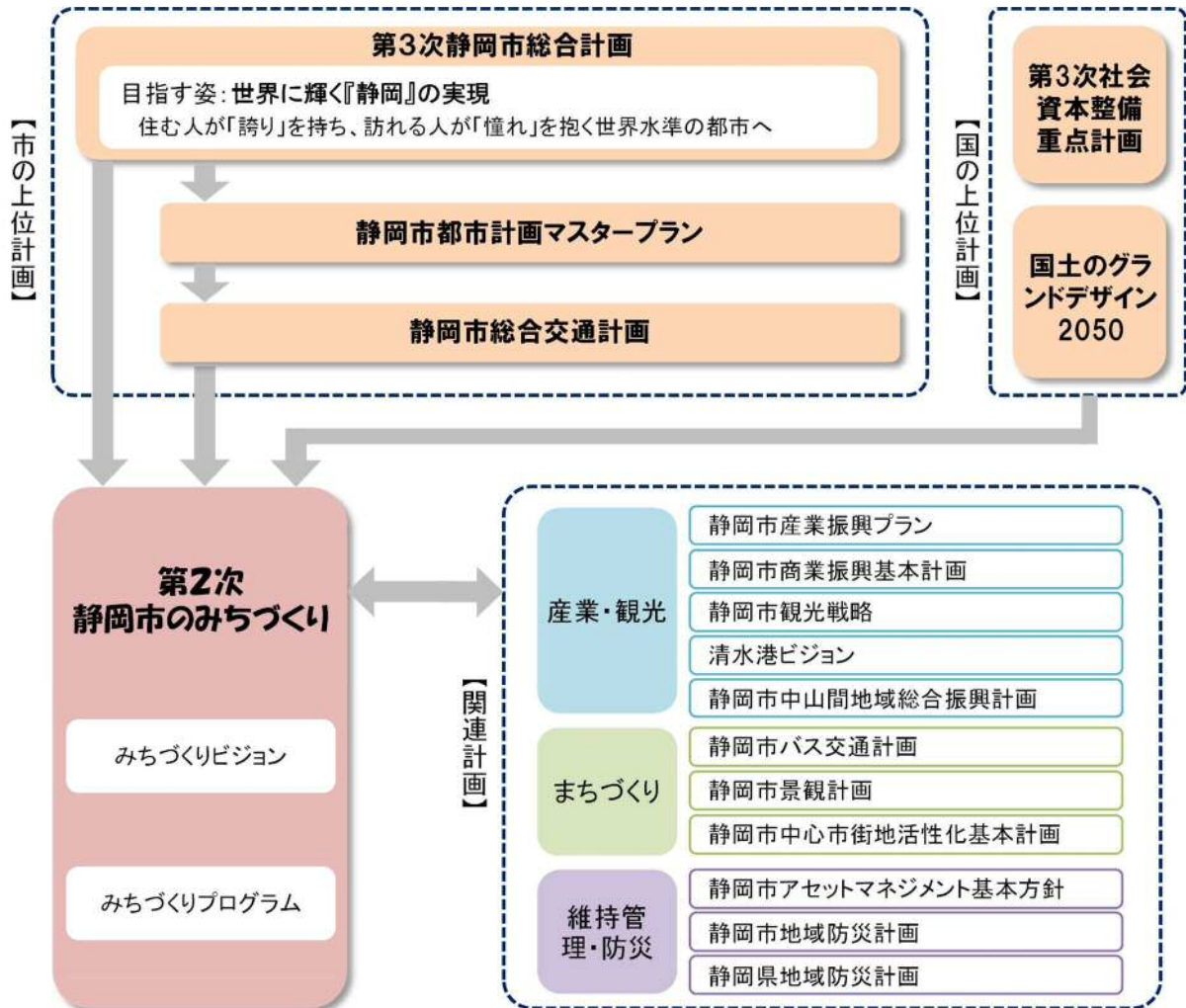
全国的に人口減少・高齢化社会が進展し、静岡市を取り巻く国内外の環境も大きく変化している中で、第3次静岡市総合計画に示した「世界に輝く静岡」の実現のためには、広域道路網を活かした域内交通ネットワークの充実による産業・経済の振興、自然災害に備えた強靱な道路網の構築による市民生活の安心・安全の確保は欠かすことができません。また一方では、財政状況が厳しい中で、効率的な公共経営が求められています。

そこで、それぞれの道路が持つ役割を明確にしたうえで、効率的かつ効果的な道路行政を推進していくことを目的に策定しました。



2-2 計画の構成

「第2次静岡市のみちづくり」は、市や国の上位計画、市の関連計画とも整合を図りながら策定しました。なお、本計画は『みちづくりビジョン』と『みちづくりプログラム』から構成されています。



基本方針策定までの流れ

【静岡市の現況】

地勢と人口	都市機能が平地部に集中したコンパクトな都市形造り [P3]	A
	人口が年々減少し、H25年度には政令指定都市の中で最小に [P3]	B
	全国平均よりも高い水準で推移する高齢化率 [P3]	C
産業と観光の動向	産業が縮小傾向 [P4]	D
	清水港の外貿コンテナ取扱量は全国7位(全国141港) [P4]	E
	三保松原の世界遺産構成資産登録を契機に来訪者が急増 [P5]	F
	南アルプスのユネスコエコパーク登録に伴うオクシズへの関心の高まり [P5]	G
	平成29年度に中部横断道・(仮)東名静岡東スマートICが開通予定 [P6]	H
道路交通	南北方向の道路が薄い [P7]	I
	渋滞は市街地内に広く分布 [P8]	J
	依然として多い交通事故(自転車事故の割合は全国・県平均を上回る) [P9]	K
安全	小学校通学路の緊急車両点検を実施 [P10]	L
	自転車	高い自転車利用割合 [P11]
新たに3駅周辺でパワースタンド基本構想策定 [P11]		N
管理・維持	中山間地が9割を占めるため、橋梁やトンネル等の構造物が多い [P12]	O
	多様な管理施設が一斉に更新時期を迎える [P12]	P
	防災	迫り来る南海トラフ巨大地震 [P13]
台風や豪雨等の異常気象に備える [P14]		R
市民ニーズ	安全に歩ける歩道の整備(特に高齢者) [P18]	S
	安心して自転車を利用できる環境整備 [P18]	T

【みちづくりの課題】

都市の発展	(1)広域的な交流・連携の支援 現況：A B C E H	→
	(2)交通の円滑化 都市活動の活性化支援 現況：D J I	
	(3)観光資源へのアクセシビリティ向上 現況：F G	
暮らしの充実	(4)歩行者・自転車・車の共存、安全で便利な市民の移動環境確保 現況：K L M S	→
	(5)交通弱者(高齢者や子供などの)安全な移動空間確保 現況：C N S	
持続可能な社会	(6)市民生活を支える道路インフラの維持と、適切な管理 現況：O P T	→
	(7)地球環境・自然環境の保全 現況：A J	
応える	(8)道路防災・減災対策強靱なネットワーク形成 現況：Q R	→
	(9)巨大災害への対応レジリエントな都市形成 現況：Q R	

理念 地域の活性化に貢献し、安心・安全で快適な市民生活を支えるみちづくり

【4つの基本方針と9つの主要政策】

基本方針1 地域活性化に貢献するみちづくり

- ①広域的な連携・交流を生み出すみちづくり [P22]
 - ・甲信越地方や首都圏・中京圏との連携・交流基盤の強化 [P22]
 - ・広域交通拠点とのアクセス強化 [P23]
- ②円滑な都市内交通を実現するみちづくり [P25]
 - ・飽和な南北軸の強化 [P25]
- ③景観・歴史資産・観光素材を磨き上げるみちづくり [P26]
 - ・新たな交通拠点から観光拠点へ誘う道路整備 [P26]
 - ・道路景観を向上させ世界文化遺産を引き立たせる道路整備 [P27]
 - ・オクシズの連携強化 [P28]
 - ・地域を活性化させる道路施設の整備 [P28]

【成果指標】

番号	指標	現況 (平成20年度)	目標 (平成34年度)
①	高速道路ICのアクセス道路整備率	5.8% (0.58/10.41km)	100%※ (10.41/10.41km)
②	南北軸の昼間12時間平均旅行速度	27.7km/h	30.0km/h
③-1	沿岸部(しずまえ)の道路の整備率	19.9% (1.71/8.58km)	60.8% (5.22/8.58km)
③-2	観光客の道路景観満足度	平成27年度に 初期調査を実施し設定	

※指標①は平成30年度までの目標値

基本方針2 充実した暮らしを支えるみちづくり

- ④歩行者・自転車の利用環境向上に向けたみちづくり [P31]
 - ・安全で快適な自転車利用環境の整備 [P31]
 - ・歩きやすい歩道の整備 [P32]
- ⑤誰もが利用しやすいみちづくり [P33]
 - ・高齢者も安心して歩ける道路空間の整備 [P33]
 - ・小学生が安心して学校に行ける通学路の確保 [P34]

番号	指標	現況 (平成26年度)	目標 (平成34年度)
④	市内の自転車走行空間の延長率	115.5km	259.7km
⑤-1	清水駅・草薙駅・安倍川駅周辺地区の主な生活関連経路におけるバリアフリー化率	26.4% (2.85/10.77km)	100% (10.77/10.77km)
⑤-2	小学校から半径500m以内における通学路の歩行者空間整備	47.1% (129.3/274.4km)	61.7% (169.3/274.4km)

基本方針3 持続可能な生活基盤を構築するみちづくり

- ⑥次の世代へ繋げるみちづくり [P35]
 - ・効率的な維持管理サイクルの構築 [P35]
 - ・日常的な維持管理の確実な実施 [P38]
- ⑦環境を保全するみちづくり [P39]
 - ・低炭素化に貢献する道路整備 [P39]
 - ・道路整備における省エネルギー化 [P41]

番号	指標	現況 (平成26年度)	目標 (平成34年度)
⑥-1	緊急措置判定の橋梁修繕実施	-	100%
⑥-2	H25トンネル点検による要対策(補修)箇所の実施率	2/7トンネル	1/7トンネル※
⑦	都市計画区域内における主要道路の道路照明LED化	6% (70/1,170基)	43% (500/1,170基)

※指標⑥-2は平成30年度までの目標値

基本方針4 大規模災害に備えるみちづくり

- ⑧防災・減災に貢献するみちづくり [P42]
 - ・強靱な道路ネットワークの構築 [P42]
 - ・道路施設の損壊防止による、大規模災害リスクの低減 [P43]
- ⑨災害に対応するみちづくり [P45]
 - ・災害時における迅速な情報提供と新たな道路施設の活用 [P45]
 - ・迅速な道路再開に向けた対応 [P47]

番号	指標	現況 (平成26年度)	目標 (平成34年度)
⑧-1	橋脚がある橋梁の耐震化実施	105/197橋	197/197橋
⑧-2	緊急輸送路上における道路のり面の要対策箇所実施	5/30箇所	30/30箇所
⑨	アンダーパスの冠水監視箇所数	0/19箇所	19/19箇所※

※指標⑨は平成30年度までの目標値

「第3次静岡市総合計画」で目指す将来像

まちづくりの目標
「世界に輝く静岡」の実現

目指す都市像
「歴史文化のまち」
「健康長寿のまち」

市政のさらなる展開
「創造する力」による
「都市の発展」
「つなげる力」による
「暮らしの充実」

目標人口
平成37年度に70万人を維持

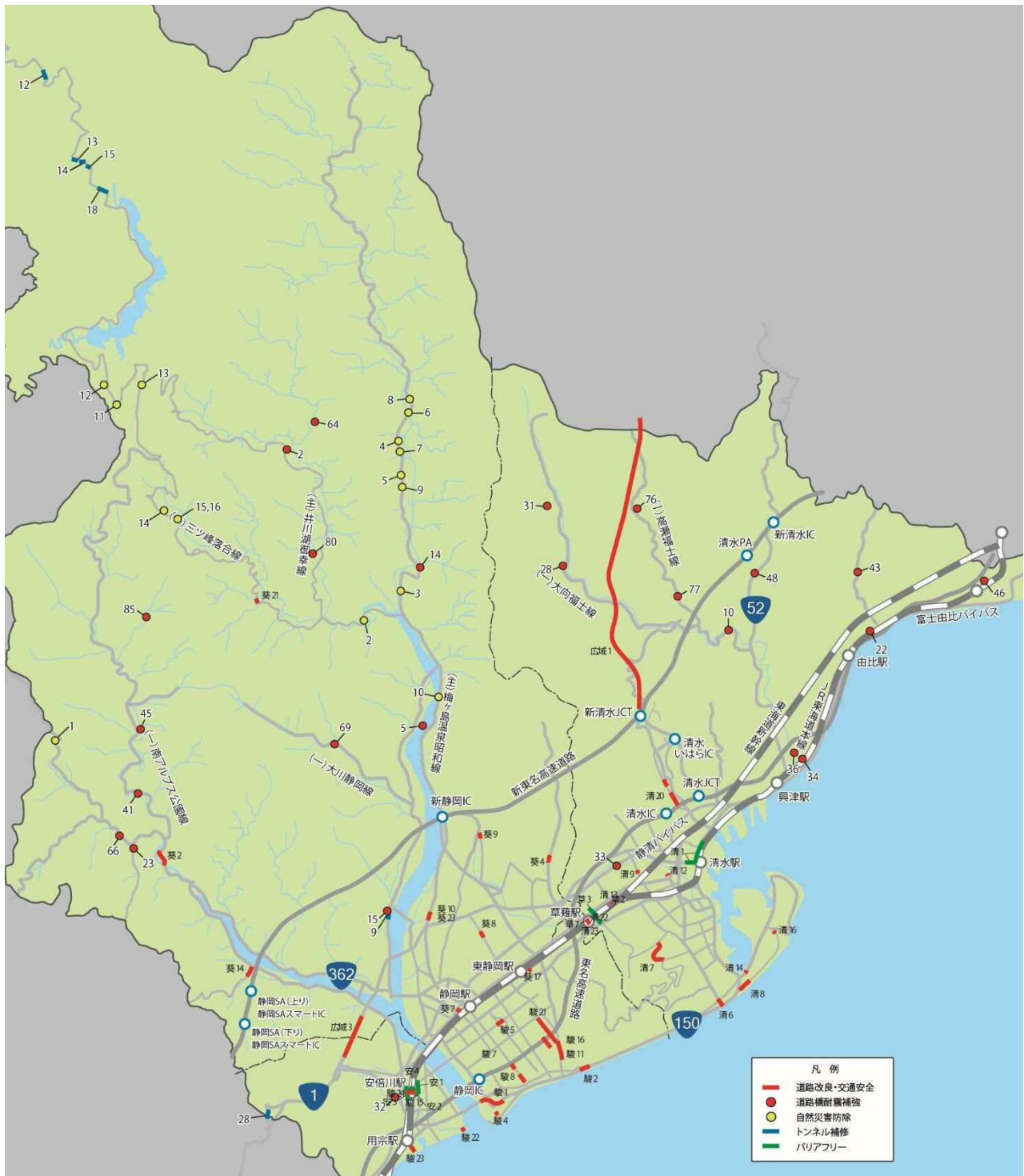
社会基盤分野の目標
活発な経済活動や快適な市民生活を支える強靱な社会基盤を有するまちを実現します

3. 前期4年間(2015～2018)の振り返り

3-1 事業の進捗と効果の検証

1) 事業の進捗状況と主な完成事業

プログラム掲載事業のうち、前期4年間(2015年度～2018年度)で完成した箇所は以下の図のとおり。



道路改良事業・交通安全事業

番号	事業(プログラム)名	箇所名・工区名	事業内容	2018年度末の状況
広域1	中部横断自動車道	新清水JCT～静岡・山梨県境	新設	完成
広域3	国道1号 静岡東西道路(国直轄)	静岡バイパス4車線化 (牧ヶ谷IC～丸子IC)	4車線化	完成
葵2	国道362号		交通安全	完成
葵4	(一)平山草薙停車場線		交通安全	部分完成
葵7	(市)本通二丁目紺屋町2号線		無電柱化	完成
葵8	(都)宮前岳美線	3工区	4車線化	部分完成
葵9	(都)あさはた線		新設	部分完成
葵10	(都)静岡駅賤機線	松富・松富2工区	4車線化	部分完成
葵14	(一)静岡朝比奈藤枝線		交通安全	完成
葵17	(都)東静岡南北幹線外		新設	完成
葵21	(一)三ツ峰落合線	内匠(大樽橋)	拡幅	完成
葵23	(市)昭府一丁目2号線外		拡幅	部分完成
駿1	国道150号	静岡バイパス	4車線化	部分完成
駿2	国道150号	久能拡幅	4車線化	部分完成
駿4	(市)中島13号線・中島37号線		新設	完成
駿5	(都)丸子池田線	八幡3工区	4車線化	完成
駿7	(都)静岡下島線	石田・石田2工区	4車線化	完成
駿8	(市)静岡下島線		4車線化	完成
駿11	(都)下大谷線	大谷1工区	4車線化	完成
駿15	(都)みずほ東新田線		拡幅	完成
駿16	(主)山脇大谷線	大谷	バイパス	完成
駿21	(市)大谷改良区2号線外		交通安全	完成
駿22	(市)下川原土地区画1号線	(仮)下川原南橋	新設	完成
駿23	(市)用宗駅前通線		拡幅	部分完成
駿24	安倍川駅東西自由通路		新設	完成
清6	(一)駒越富士見線	駒越西	新設	部分完成
清7	(市)日本平南矢部線	村松・矢部	新設	完成
清8	(市)羽衣海岸線	三保	新設	部分完成
清9	(都)日の出町押切線	北脇工区	新設	部分完成
清12	(都)渋川妙音寺線	大曲工区	拡幅	部分完成
清13	(都)一里山長崎線		拡幅	部分完成
清14	(都)清水港三保線	折戸1工区	4車線化	部分完成
清16	(都)塚間羽衣線	三保	新設	完成
清20	(市)庵原町58号線	東工区	新設	部分完成
清22	(都)草薙駅北口通線		新設	完成
清23	(都)草薙駅南北自由通路		新設	完成

道路橋耐震補強事業

番号	路線名	橋梁名
2	(主)井川湖御幸線	上落合橋
5	(主)井川湖御幸線	曙橋
10	(主)清水富士宮線	逢初橋
14	(主)梅ヶ島温泉昭和線	八重沢橋
15	(主)梅ヶ島温泉昭和線	内牧橋
22	(一)由比停車場線	共進橋
23	(一)相俣岡部線	八幡橋
28	(市)河内4号線	深澤島橋
31	(市)河内宝ノ窪線	木風橋
32	(市)鎌田寺田線	寺田大橋
33	(市)吉川堀込3号線	第一堀込橋
34	(市)興津浦安橋通り1号線	浦安橋
36	(市)興津大橋通り2号線	興津大橋
41	(市)鍵穴2号線	鍵穴橋
43	(市)向山線	向山橋
45	(市)坂ノ上柗沢線	中央橋
46	(市)山手線	諏訪橋
48	(市)小河内船場瀬戸線	無名橋
64	(市)仙俣線	無名橋
66	(市)相俣1号線	相俣本橋
69	(市)足久保相沢1号線	相沢橋
76	(市)中河内10号線	板井沢橋
77	(市)中河内2号線	本村橋
80	(市)長熊線	無名橋
85	(市)日向諸子沢線	中村橋

自然災害対策事業

番号	路線名	工区
1	(国)362号	黒俣(向山)
2	(主)井川湖御幸線	桂山(沼側)
3	(主)梅ヶ島温泉昭和線	蕨野(横道)
4	(主)梅ヶ島温泉昭和線	有東木(ムジナ石)1
5	(主)梅ヶ島温泉昭和線	下渡1
6	(主)梅ヶ島温泉昭和線	入島
7	(主)梅ヶ島温泉昭和線	有東木(ムジナ石)2
8	(主)梅ヶ島温泉昭和線	入島(上田原地)
9	(主)梅ヶ島温泉昭和線	中平1
10	(主)梅ヶ島温泉昭和線	牛妻
11	(主)南アルプス公園線	井川(日向)1
12	(主)南アルプス公園線	井川(日向)2
13	(主)南アルプス公園線	女木男木
14	(一)三ツ峰落合線	横沢
15	(一)三ツ峰落合線	トウベツウ1
16	(一)三ツ峰落合線	トウベツウ2

バリアフリー事業

番号	路線名	2018年度末の状況
清1	国道1号	完成
清2	国道149号	部分完成
清3	(主)清水停車場線	完成
清4	相生町島崎町1号線	完成
清5	島崎町1号線	部分完成
清6	松原町1号線	部分完成
清7	新港町1号線	部分完成
清8	島崎町新港町線	完成
清9	島崎町袖師町線	完成
清10	松原町旭町線	部分完成
清11	島崎町6号線	完成
清12	辻一丁目6号線	完成
清13	清水駅東西自由通路	完成
清14	島崎町2号線	部分完成
草1	(一)静岡草薙清水線(南幹線)	部分完成
草2	草薙駅通3号線	完成
草3	草薙32号線・(都)草薙駅北口通線	完成
草4	一里山長崎1号線・(都)一里山長崎線	部分完成
草5	静岡土地区画204号線	部分完成
草6	草薙一丁目5号線	部分完成
草7	(都)草薙駅南北自由通路	完成
安1	(都)上川原広野線	部分完成
	(都)上川原鎌田中央線	部分完成
安2	(都)みずほ東新田線	部分完成
安3	寺田鎌田土地区画32号線	完成
	寺田鎌田土地区画26号線	完成
安4	(都)安倍川駅東西自由通路線	完成

トンネル補修事業

番号	路線名	トンネル名
9	(主)梅ヶ島温泉昭和線	美和トンネル
18	(主)南アルプス公園線	田代第1号トンネル
15	(主)南アルプス公園線	田代第4号トンネル
14	(主)南アルプス公園線	田代第5号トンネル
13	(主)南アルプス公園線	田代第6号トンネル
12	(主)南アルプス公園線	田代7号隧道
23	(一)藤枝静岡線	宇津ノ谷隧道

「第2次静岡市のみちづくり」～前期4年間(2015～2018)の主な完成事業～

1 中部横断自動車道(県内区間)が開通



中部横断自動車道と新東名高速道路とが接続し、静岡市にとって甲信地方がより身近になりました。甲信地方とのヒトの交流はもちろん、甲信地方のモノの流れを、機能強化が進む清水港へ取り込む重要なネットワークとなります。

2 国道1号静岡バイパス全線が4車線開通



丸子資料トンネルの開通により、事業着手から50年、国道1号静岡バイパス全線が4車線で開通しました。東西軸の強化により、お茶などの静岡市の主力産業の活性化や清水港を活かしたロジスティクス産業等の発展が期待されます。

3 国道150号静岡バイパス(中島高架橋)完成



中島高架橋の完成により、主要渋滞箇所である中島交差点で発生していた慢性的な渋滞が解消するとともに、東西道路ネットワークが強化され、清水港を核とする物流の円滑化やインバウンドを活用した地域活性化に期待されます。

4 1号バイパス駒ヶ丘土塁線が国道150号と接続

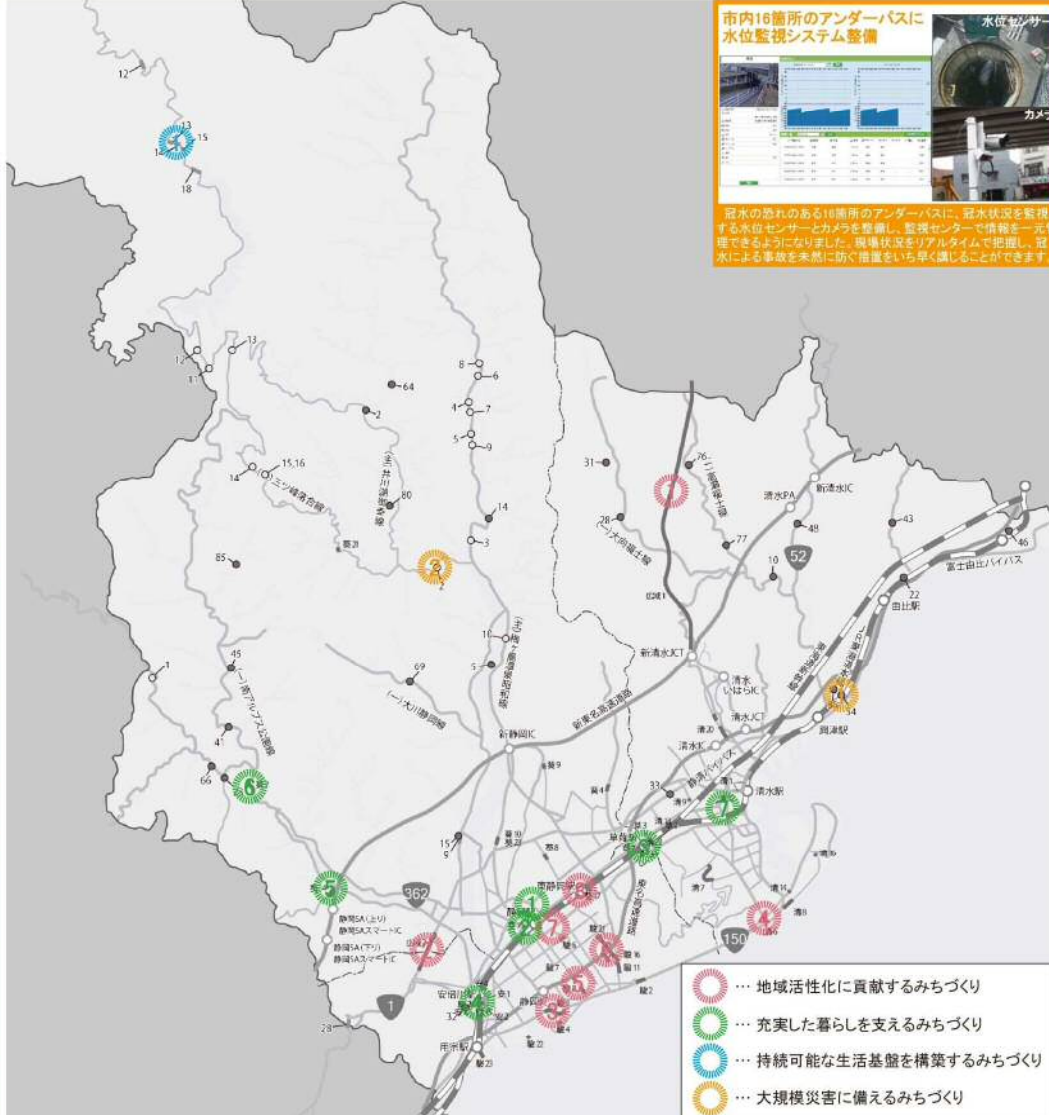


清水地区の南北交通を担う1号駒ヶ丘土塁線と国道150号清水バイパスが繋がり、日本平・久能山・三保などの周辺観光地をつなぐ道路ネットワークが強化されたことで、沿岸部の観光交流の活性化が期待されます。

5 (部) 静岡下島線全線で4車線化完成



静岡駅前南口から国道150号まで、両側歩道付きの4車線の道路として整備が完了したことで、地区内の渋滞解消が図られるとともに、静岡駅や駿河区役所・大規模商業施設などへのアクセスが向上しました。



1 浦安橋の補修補強工事を実施



橋脚の巻き立て補強とコンクリートの劣化進行を抑制する保護塗装を行うラフレッシュ工事に伴い、並行する国道1号が高等等により通行止めになった際にも、地域内の安心・安全な通行が確保されます。

2 (主) 金井湖側御幸橋(松山)の落石対策を実施



道路防災点検の結果等で対策が必要とされた箇所(落石など)の落石対策を実施することで、救急救命活動や緊急物資の輸送など災害に強いネットワークの整備を進めました。

3 静岡駅前北側交差点に自転車専用空間を整備



通勤・通学時間帯に歩行者・自転車・自動車が交錯していた駅前北側交差点の自転車利用環境が向上しました。さらに、交通管理者、教育委員会、学校関係者と連携し、通行ルール・マナーの啓発活動を行い、より安全な交差点となりました。

4 JR安藤川駅周辺整備事業が完成



駅前飲食店や商業施設、宿泊施設が建ち並ぶ歩行者が多い道路ですが、電柱が歩行空間を圧迫し、通勤・通学時には歩行者が車道部に溢れ出す危険な状態でした。電柱を地中化することで歩行空間を創出し安全を確保することができました。

3 JR草薙駅橋上駅舎・南北自由通路が完成



1日1万7千人の乗降者を有するJR草薙駅の橋上駅舎化に合わせて、南北地区をつなぐ自由通路を整備することで交通結節機能の強化が図られたほか、今後の南北地区の交流活性化に寄与することが期待されます。

4 JR安藤川駅周辺整備事業が完成



駅前飲食店や商業施設、宿泊施設が建ち並ぶ歩行者が多い道路ですが、電柱が歩行空間を圧迫し、通勤・通学時には歩行者が車道部に溢れ出す危険な状態でした。電柱を地中化することで歩行空間を創出し安全を確保することができました。

5 (一) 静岡岡村奈藤枝線交通安全事業が完成



新東名静岡SAスマートICと国道362号や県道命良間手線線路を結ぶアクセス道路であり、緊急輸送路に指定された路線で、スマートICの開設に伴い交通量が増大しました。歩道整備により歩行者の安全を確保でき交通事故軽減が図られます。

6 国道362号交通安全事業が完成



当該区間は、車両が2車線確保できず、歩道の無い狭小な道路で、歩行者にとって大変危険な状況でありましたが、通学路交通安全プログラム対策事業として連続した歩道を整備し、通学児童の安全を確保することができました。

6 日本平久能山SICへのアクセス道路完成



(部) 広野大谷線(主) 山越大谷線など、日本平久能山スマートIC周辺の道路が完成し、2019年秋頃に開通を予定しているスマートICの受け入れ準備が整いました。日本平や三保半島への観光など、経済・産業の活性化が期待されます。

7 (一) 高浜日出線の電柱地中化が完成



既存電柱を地中化し、高質な歩行空間を整備したことで、防災機能が強化され、安全で快適に利用できる道路環境を創出しました。また、地域との信頼によるまちづくりイベントが活発に行われ、賑わいやまちの魅力が向上しています。

8 東静岡周辺土地区画整理事業が完成



平成5年度に着手した区画整理事業が11年に完成しました。整然とした区画道路による区画割と、公園や水踏など公共施設の整備により、宅地の利用促進を図り、魅力ある新たな都市拠点として生まれ変わりました。

7 清水区江地区に交差点ヘアード設置



幹線道路に開かれ、洪水回避の車両が生活道路を抜け道に利用し交差点事故が多発する江地区に、県内で初めて速度抑制に効果的な交差点ヘアードを設置し、過速交通の侵入抑制により、歩行者・自転車が安心・安全に利用できるようになりました。

1 田代第5号トンネルの補修工事を実施



南アルプスユネスコエコパークへ点在する(主)南アルプス公園線のトンネルについて、過去の点検で対策が必要とされた箇所などの補修工事を実施することにより、構造物の健全性を向上させ、通行の安全を確保しました。

2) 指標の達成状況

みちづくりの成果を表す数値指標として、13の指標を設定し、目標達成に向け取り組んでいます。中間年度にあたる2018年度時点での達成状況は、以下の表のとおりです。なお、達成した指標は赤字、未達成の指標は青字で示しています。

		現況値	目標値(2018)	実績値(2018)
基本方針1: 地域活性化に貢献するみちづくり				
指標①	高速道路ICのアクセス道路整備率	5.6% (0.58/10.41km)	100% (10.41/10.41km)	34.4% (3.58/10.41km)
指標②	南北軸の昼間12時間平均旅行速度	27.7km/h	29.0km/h	(算定中)
指標③-1	沿岸部(しずまえ)道路の整備率	19.9% (1.71/8.58km)	51.5% (4.42/8.58km)	40.0% (3.43/8.58km)
指標③-2	観光客の道路景観満足度	79.9%	83%	81.5%
基本方針2: 充実した暮らしを支えるみちづくり				
指標④	市内の自転車走行空間の総延長	115.5km	187.6km	184.5km
指標⑤-1	清水駅、草薙駅、安倍川駅周辺地区の主な生活関連経路におけるバリアフリー化率	26.4% (2.85/10.77km)	61.7% (6.64/10.77km)	66.0% (7.11/10.77km)
指標⑤-2	小学校から半径500m以内における通学路の歩行者空間整備	47.1% (129.3/274.4km)	54.4% (149.3/274.4km)	54.4% (149.3/274.4km)
基本方針3: 持続可能な生活基盤を構築するみちづくり				
指標⑥-1	緊急措置判定の橋梁修繕実施	-	100%	100% (4/4橋)
指標⑥-2	H25トンネル点検による要対策(補修)箇所の対策実施	2/7トンネル	7/7トンネル	7/7トンネル
指標⑦	都市計画区域内における主要道路の道路照明LED化	6% (70/1,170基)	17% (200/1,170基)	33% (383/1,170基)
基本方針4: 大規模災害に備えるみちづくり				
指標⑧-1	橋脚がある橋梁の耐震化実施	105/197橋	151/197橋	126/197橋
指標⑧-2	緊急輸送路上における道路のり面の要対策箇所実施	5/30箇所	17/30箇所	16/30箇所
指標⑨	アンダーパスの冠水監視箇所数	0/19箇所	19/19箇所	16/16箇所

中間評価時点では、設定した13の指標のうち、6つの指標で「達成」、7つの指標で「未達成」という結果となりました。

達成した指標に関連する事業は、2022年時点での指標達成に向けて、引き続き、後期4年間の計画的な事業進捗を図っていきます。一方で、未達成となった指標については、主な要因を分析し、2022年度での目標達成に向けて、後期4年間での取組みに反映させていきます。

「指標⑧-1 橋脚がある橋梁の耐震化実施」の完成箇所について

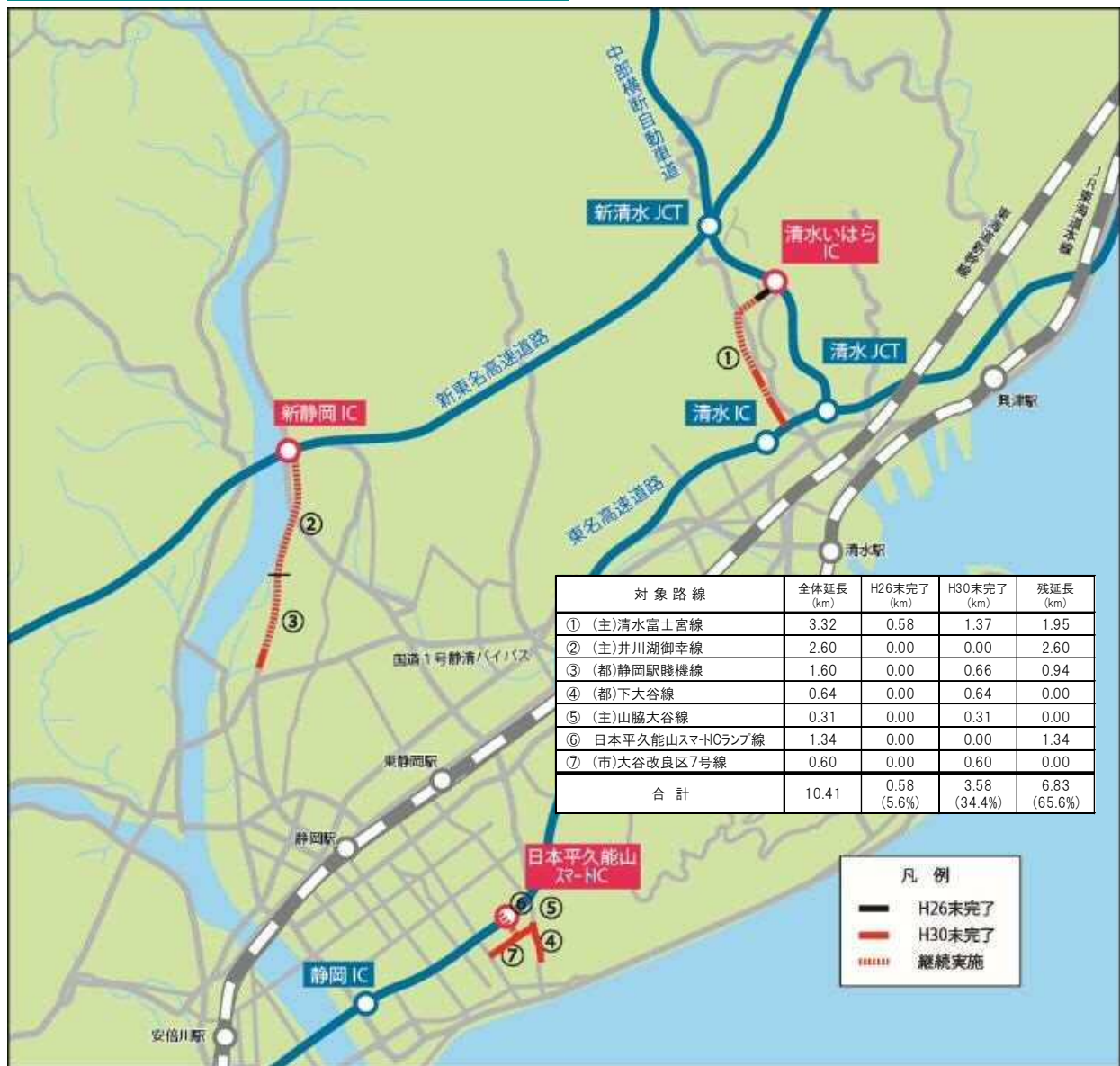
2019年3月末時点で耐震化が完了した道路橋を完成箇所としました。なお、2019年度に繰り越して施工する4橋は、「4.みちづくりプログラム」では「2018年度未完了」としています。

「指標⑨ アンダーパスの冠水監視箇所数」の分母について

静岡市が管理する道路のうち、車両の通行が可能なアンダーパスは19箇所ありますが、国道1号静岡バイパス清水立体事業の実施に伴い、現在3箇所のアンダーパスを通行止めとしています。整備後も引き続き通行止めとする計画であるため、指標の分母を19箇所から16箇所に変更し、中間評価時点での「達成」としました。

「未達成」となった指標の『前期の実績』と『後期の取組み』

指標① 高速道路 I Cのアクセス道路整備率



清水いはら I Cへのアクセス道路 … ①

全ての用地取得が完了したため、早期事業完成に向けて工事を進めます。

新静岡 I Cへのアクセス道路 … ②③

計画的な用地取得、事業工程見直し等により、早期事業完成を目指します。

日本平久能山スマート I Cへのアクセス道路 … ④⑤⑥⑦

2019年秋頃のスマートインターチェンジの開設に合わせて、側道(⑥日本平久能山スマートICランプ線)の供用を開始します。

指標③－１ 沿岸部(しずまえ)道路の整備率



事業効果の早期発現のため、観光交流活性化に資する久能山東照宮前交差点(国道150号)の改良を先行します。また、計画的な用地取得、事業工程見直し等により、早期事業完成を目指します。

指標③－２ 観光客の道路景観満足度

観光客の道路景観満足度に資する道路事業

三保地区を訪れる観光客が目にし、満足度に寄与する道路景観

完成 : 三保地区の自転車走行空間整備 約 32 km
(都)塚間羽衣線 880m

未完 : (市)羽衣海岸線 1,090m/2,200m
(都)清水港三保線(折戸1) 390m/740m、

⇒ 計画的な用地取得、事業工程見直し等により、早期事業完成を目指します。
また、(都)清水港三保線の無電柱化実現に向け、関係者との協議を進めます。

指標④ 市内の自転車走行空間の整備延長

自転車走行空間整備延長 **完成** : 184.5 km **未完** : 3.1 km

⇒ 自転車の利用目的の多様化を背景に施行された「自転車活用推進法」に基づく「自転車活用推進計画」の閣議決定を受け、現計画の改定に取り組み、さらなる自転車利用環境整備を推進します。

指標⑧－１ 橋脚がある橋梁の耐震化実施

道路橋の耐震化 **完成：126橋** **未完：25橋**

(緊急輸送路上では9割以上の耐震化が完了)

⇒ 早期措置が必要な橋梁の補修工事を重点的に進めつつ、耐震化に関しても目標達成に向けて進捗を図ります。

指標⑧－２ 緊急輸送路上における道路のり面の要対策箇所実施

法面の要対策箇所実施 **完成：16箇所** **未完：1箇所**

⇒ 緊急性の高い災害復旧を最優先としながらも、計画的な事業実施により、2022年度までに30箇所の目標を達成し、安全な道路交通機能の確保を目指します。

指標の補足：「指標③－2 観光客の道路景観満足度」の設定

策定当初、「平成27年度で初期調査を実施し指標を設定する」としていた「観光客の道路景観満足度」の指標について、平成27年度の調査結果をもとに、次のように指標を設定しました。

【指標の目的】

三保地区では、国道150号、(都)清水港三保線、(市)羽衣海岸線、(都)塚間羽衣線の整備により、観光客の利便性向上を目指しています。「交通機能」は勿論ですが、世界文化遺産 構成資産「三保松原」を訪れる観光客の満足度向上には「道路景観形成」も欠かせません。

清水港三保線や羽衣海岸線からの眺望を活かすため、「三保半島景観形成ガイドライン〔道路編〕」を策定し、無電柱化や統一した色彩など美しい道路整備を推進していくため、「観光客の道路景観満足度」を設定しました。

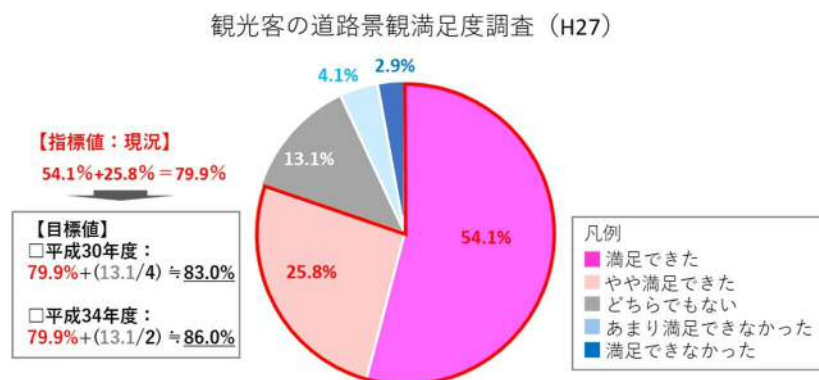
【指標の設定】

はごろも情報ひろば「みほナビ」を訪れた観光客に対して、「静岡市内の道路景観はいかがでしょうか。」という設問について、「満足できた、どちらとも言えない、満足できなかった」を1～5の5段階で評価。

【アンケート調査】								
問：静岡市内の道路景観はいかがでしょうか。								
1	—	2	—	3	—	4	—	5
満足できた		どちらでもない			満足できなかった			

平成27年度の現況値については、1及び2と回答した人の割合を指標としました。

目標値については、平成27年度の調査結果を基に、回答3「どちらでもない」と回答した人の半数が回答2「やや満足できた」と回答してもらった場合の割合を2022年度（最終年度）の目標値として設定し、2018年度は中間値である83.0%としました。



成果指標		現況値	目標値	
		平成27年度	平成30年度	平成34年度
指標③－2	観光客の道路景観満足度	79.9%	83.0%	86.0%

3) 後期4年間の事業実施に向けた指標の見直し

平成26年度の計画策定時に設定した13の指標のうち、国の政策や事業方針の見直し、道路施設等の調査結果等を受けて、後期4年間で事業を進めるにあたり、指標の変更が必要なものについて、当初の政策方針の主旨は踏襲しつつ、次のとおり見直しをおこないました。

見直した指標		理由	
⑥-1	変更前	緊急措置判定の橋梁修繕実施 【2018:100% ⇒ 2022:100%】	緊急措置段階の橋梁に対して、もれなく対策を講じ、未対策箇所を残さないことをより強調した指標設定としました。
	変更後	緊急措置段階の橋梁未対策箇所数 【2018:0件 ⇒ 2022:0件】	
⑥-2	変更前	平成30年度の点検に基づき設定	⑥-2は、当初計画の時点で、後期目標を「H30点検に基づき設定」としていました。 次の4年間の目標として、「緊急措置段階の道路トンネル未対策箇所が無い状態を維持する」ことを目標に設定しました。
	変更後	緊急措置段階の道路トンネル未対策箇所数 【2018:0件 ⇒ 2022:0件】	
⑥-3 (追加)		道路舗装の打ち換えが必要となる割合 【2018:15% ⇒ 2022:15%】	維持管理計画に基づく対策を推進する指標として、既に第3次総合計画に位置付けているため、今回の見直しに合わせて本計画の指標として追加することとしました。
⑦	変更前	都市計画区域内における主要道路の道路照明灯LED化 【2018:17%(200基) ⇒ 2022:43%(700基)】	省エネ社会の実現に向け道路照明灯のLED化を推進する中、水銀灯を優先し事業を実施します。 (国連環境計画の外交会議で採択された「水俣条約」により2020年以降、水銀製品製造や輸出入が禁止となるため優先して更新する。)
	変更後	水銀形式の道路照明灯のLED化した灯数 【2018:0基 ⇒ 2022:661基】	
⑧-1	変更前	橋脚がある橋梁の耐震化実施 【2018:151/197橋 ⇒ 2022:197/197橋】	現在の進捗状況を踏まえ、優先的に耐震化を図る橋梁を絞り込み、着実に実施していくよう目標を再設定しました。
	変更後	橋脚がある橋梁の耐震化実施 【2018:126/197橋 ⇒ 2022:148/197橋】	

3-2 新たな政策や取り組み

1) 新広域道路交通計画

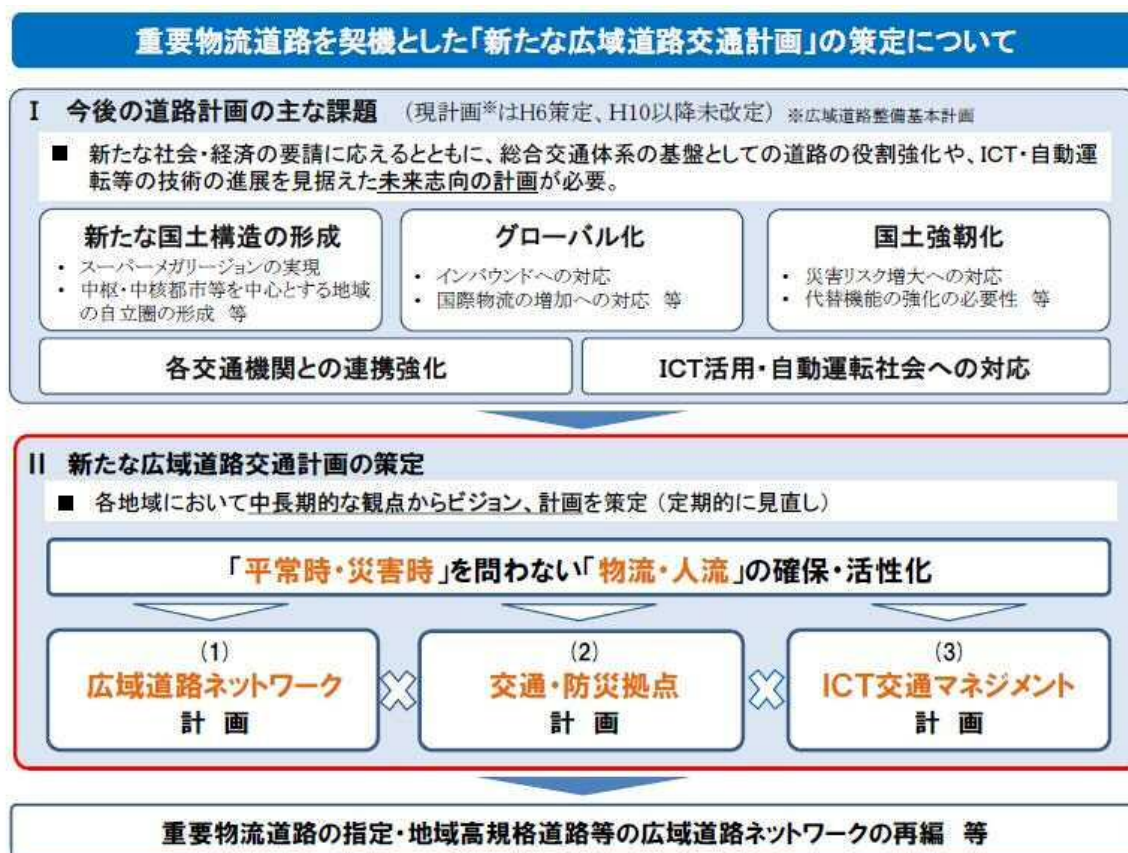
平成 30 年 3 月に創設された重要物流道路制度を契機として、新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化や、ICT・自動運転等の技術の進展を踏まえた、未来志向の新たな「広域道路交通計画」が求められています。

「平常時・災害時」を問わない「物流・人流」の確保・活性化を目的に、①広域道路ネットワーク計画、②交通・防災拠点計画、③ICT 交通マネジメント計画の 3 つの視点で、静岡県・静岡市・浜松市の共同で策定を進めています。

現在、広域道路ネットワーク計画のうち、特に物流に貢献する「重要物流道路」、災害時の多重性・代替性に資する「補完路」について、1 次案の取りまとめを行っています。

今後、広域道路ネットワーク計画に位置付けられた道路のうち、未整備の道路については、早期に効果発現できるよう、着実に整備を進めていきます。

【広域道路交通計画の背景と構成】



出典：第 16 回物流小委員会資料

2) 点検要領の公表及び維持管理計画の改定

国土交通省から、平成 28 年 10 月に舗装、平成 29 年 3 月に道路附属施設、平成 29 年 8 月に土工構造物の点検要領が示され、計画的な維持管理の実施が求められております。また、橋りょうやトンネルなどの重要構造物は平成 26 年度から 5 年に 1 回の実施が義務付けられた法定点検が 1 巡し、構造物の損傷等の状態を把握した中、今後必要な補修などの措置に要する事業規模が判明しました。

これらのことを受け、道路構造物の計画的かつ確実なメンテナンスサイクルを進めるため、道路構造物維持管理計画（道路橋、トンネル、舗装、道路土工構造物）を改定しました。今後は、道路構造物の計画的かつ確実なメンテナンスサイクルの推進が求められます。

3) S D G s 【Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標】

国際連合創設 70 周年を迎えた 2015 年 9 月に「国連持続可能な開発サミット」が開催され、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が全会一致で採択されました。アジェンダでは、17 の目標と 169 のターゲットからなる「持続可能な開発目標(S D G s)」を掲げました。これを受け、日本政府では、「地方創成に向けた自治体 S D G s 推進事業について」との指針を公表し、自治体の S D G s への取組を後押ししています。

静岡市では、S D G s が掲げる 17 の目標の幾つかを静岡市第 3 次総合計画の特に 5 大構想の実現に向けた工程表の中に盛り込み、指標化することで、より高いストレッチ目標を掲げ、その実現への加速力としていきます。

道路行政においても、直接的に関わりの強い「11 住み続けられるまちづくりを」の目標に留まらず、他の目標に対しても幅広い視点を持ち、道路が担う役割を意識しながら、事業を推進していきます。



4) 5大構想

静岡市第3次総合計画の6つの重点プロジェクトのうち、静岡市が有する「オンリーワンの資源」を最大限に活用し、みがきあげ、まちの価値創造力を高めていくため、平成28年度に最優先に取り組む5つの政策群を「5大構想」として位置付けました。

『世界に存在感を示す3つの拠点づくり』

- ① 静岡都心における＜歴史文化の拠点づくり＞
- ② 清水都心における＜海洋文化の拠点づくり＞
- ③ 草薙・東静岡副都心における＜教育文化の拠点づくり＞

『生活の質を高める2つの仕組みづくり』

- ④ 住み慣れた地域で長く、自分らしく暮らすことができる
 ＜「健康長寿のまち」の推進＞
- ⑤ 文化・クリエイティブ活動への支援などを通じて、わくわく、ドキドキの笑顔あふれるまちにする＜「まちは劇場」の推進＞

これら5大構想の実現に貢献する道路について、優先的に整備を推進していきます。

4. みちづくりプログラム

みちづくりプログラムは、みちづくりビジョンを実現するため、表 8-1 の条件を基本的に満たす主要な事業を掲載したものです。

このたびの中間評価結果や第 3 次総合計画の後期 4 年間の内示を受けて、2019 年度から 2022 年度の後期 4 年間のみちづくりプログラムの見直しを行いました。

各事業の整備目標は、予算、用地取得、埋蔵文化財調査等が予定通り進捗した場合に、4 年後の整備目標を示したものであり、今後の財政状況や事業進捗状況等により適宜見直しを図ります。

表 8-1 みちづくりプログラムの主要路線・箇所の抽出条件

事業	内容	抽出条件
道路改築事業	新設	総事業費 5 億円以上 or 全体事業延長 500m 以上
	バイパス	同上
	立体化	同上
	拡幅	同上
	1.5 車線整備	同上
	4 車線化	同上
	橋梁架替	同上
交通安全整備事業	交通安全	総事業費 3 億円以上 or 全体事業延長 300m 以上
	無電柱化	総事業費 5 億円以上 or 全体事業延長 500m 以上
道路橋耐震補強事業	—	複数径間を有する道路橋
自然災害対策事業	法面对策	防災点検結果・斜面状態等に基づいて対策を実施
道路橋補修事業	維持管理	5 年毎の定期点検結果に基づいて対策を実施
道路トンネル補修事業	維持管理	5 年毎の定期点検結果に基づいて対策を実施
道路舗装補修事業	維持管理	道路分類・路面性状調査結果等に応じて対策を実施
バリアフリー事業	—	バリアフリー基本構想に掲載のある「主な生活関連経路」

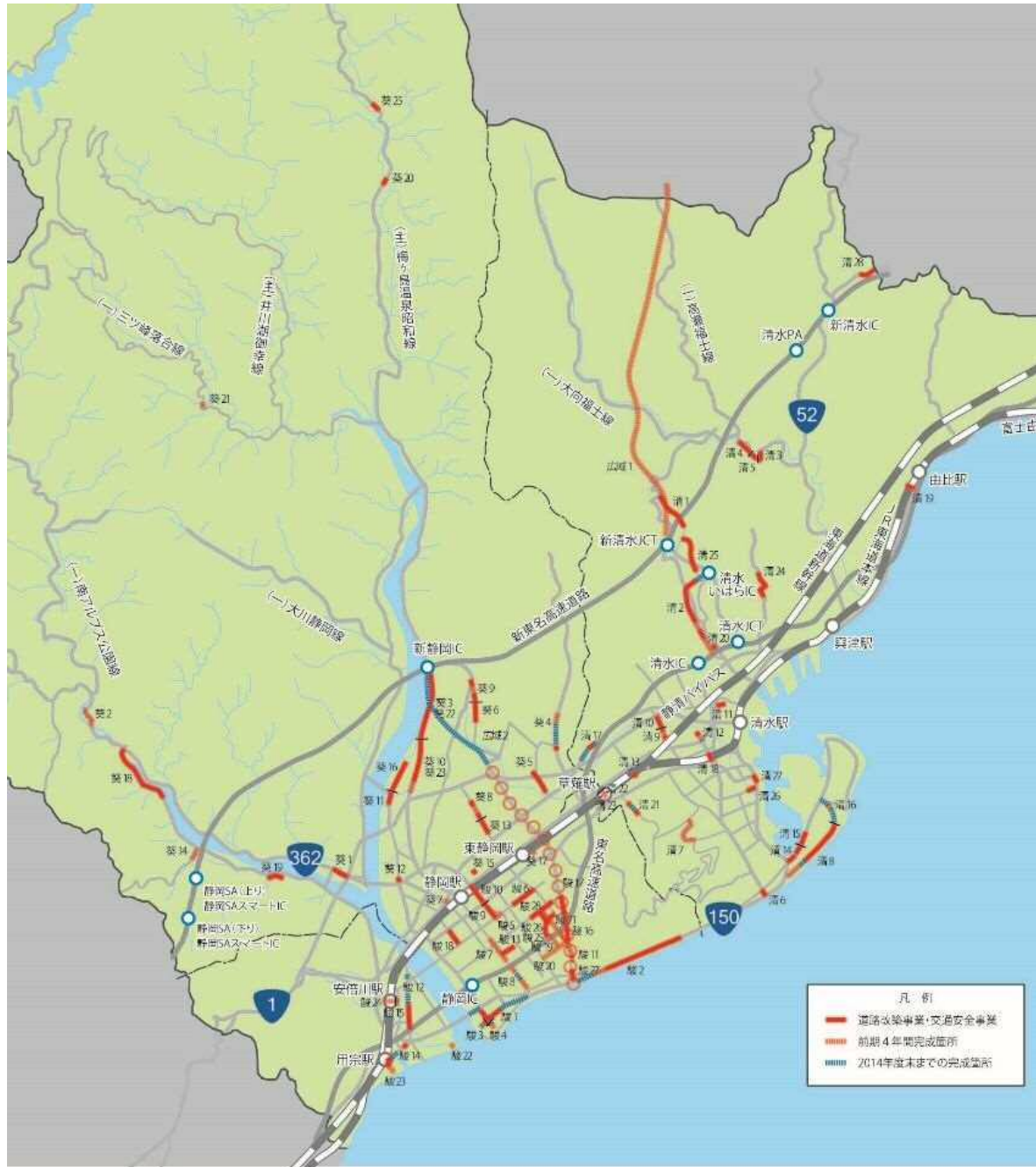
なお、各事業の整備目標を明確に示すために、表 8-2 のように用語を定義します。

表 8-2 整備目標の用語説明

用語	意味
完 成	事業区間の全線を完成（暫定供用を含む）させる予定の箇所
事業継続	事業を継続して促進する箇所
新規着手	新規に事業着手を予定する箇所
計 画	事業の着手に向けて調査・設計をおこなう箇所

4-1 道路改築事業、交通安全整備事業

事業予定箇所



対象事業一覧

1) 広域

番号	事業(プログラム)名	箇所名・工区名	事業箇所	事業内容	全体事業延長(km)	2018年度末での残事業延長(km)	2018年度末の状況	整備目標(2019～2022)	総事業費(百万円)
広域1	中部横断自動車道	新清水JCT～静岡・山梨県境	清水区吉原～静岡・山梨県境	新設	11.40	0.00	完成	完成	-
広域2	地域高規格道路 静岡南北道路	葵～駿河	葵区下～駿河区大谷	バイパス	11.00	11.00	事業継続	事業継続	-

2) 葵区

番号	事業(プログラム)名	箇所名・工区名	事業箇所	事業内容	全体事業延長(km)	2018年度末での残事業延長(km)	2018年度末の状況	整備目標(2019～2022)	総事業費(百万円)
葵1	国道362号(羽鳥～安西)	Ⅲ期工区	羽鳥一丁目・羽鳥二丁目	4車線化	0.58	0.58	計画	新規着手	6,200
葵2	国道362号		富沢	交通安全	0.61	0.00	完成	完成	680
葵3	(主)井川湖御幸線	下～松宮上組	下～松宮上組	4車線化	2.60	2.60	事業継続	事業継続	7,371
葵4	(一)平山草薙停車場線		瀬名三丁目外	交通安全	1.25	0.29	事業継続	完成	2,270
葵5	(市)国吉田瀬名線	上中・宮上工区	川合二丁目・川合三丁目	新設	0.98	0.98	事業継続	完成	1,183
葵6	(市)有永漆山線・北東3号線		赤松～柳原	拡幅	0.65	0.65	事業継続	完成	1,041
葵7	(市)本通二丁目紺屋町2号線		紺屋町	無電柱化	0.34	0.00	完成	完成	559
葵8	(都)宮前岳美線	3工区	上足洗三丁目～城北	4車線化	0.64	0.42	事業継続	完成	3,300
葵9	(都)あさはた線		東～北	新設	0.66	0.29	事業継続	完成	2,686
葵10	(都)静岡駅賤機線	松宮・松宮2工区	昭府二丁目～松宮四丁目	4車線化	1.60	1.37	事業継続	完成	10,422
葵11	(都)水道町伊呂波町線		新伝馬一丁目～与一丁目	4車線化	0.35	0.35	事業継続	完成	3,140
葵12	(都)駒形井宮線	安西工区	安西四丁目～柳町	4車線化	0.33	0.33	事業継続	事業継続	1,175
葵13	(都)宮前岳美線	竜南工区	千代田一丁目～上足洗三丁目	4車線化	0.35	0.35	計画	新規着手	3,720
葵14	(一)静岡朝比奈藤枝線		小瀬戸	交通安全	0.34	0.00	完成	完成	142
葵15	(都)東町大岩線	青羽町工区	青羽町	拡幅	0.40	0.40	計画	新規着手	2,000
葵16	(仮)与一丁目・五丁目線		与一丁目～与一五丁目	新設	0.90	0.90	新規着手	完成	480
葵17	(都)東静岡南北幹線外		東静岡一丁目外	新設	6.17	0.00	完成	完成	37,847
葵18	(一)奈良間手越線	奈良間	奈良間～富厚里	拡幅	1.34	1.34	計画	新規着手	800
葵19	(一)奈良間手越線		吉津	交通安全	0.40	0.40	事業継続	完成	808
葵20	(主)梅ヶ島温泉昭和線	大河内橋	渡	橋梁架替	0.74	0.74	事業継続	完成	3,400
葵21	(一)三ツ峰落合線	内匠(大樽橋)	内匠	拡幅	0.13	0.00	完成	完成	350
葵22	(市)下鯨ヶ池1号線外		下外2	拡幅	1.90	0.44	事業継続	完成	422
葵23	(市)昭府一丁目2号線外		昭府一丁目外5	拡幅	0.64	0.15	事業継続	事業継続	414
葵24	(市)御幸町鷹匠町2号線無電柱化事業	御幸町ほか		無電柱化	0.25	0.50	新規着手	事業継続	305
葵25	(主)梅ヶ島温泉昭和線	(仮称)有東木トンネル	有東木	バイパス	0.42	0.42	新規着手	完成	934
葵26	(都)東町大岩線	東鷹匠	東鷹匠町外	拡幅	0.41	0.41	計画	計画	2,500
葵27	(主)静岡清水線	水落工区	水落町～太田町	4車線化	0.50	0.50	計画	計画	410
葵28	(主)梅ヶ島温泉昭和線(有東木トンネル)	有東木		トンネル	0.66	0.66	計画	新規着手	1,540
葵29	(主)南アルプス公園線(赤沢トンネル)	赤沢		トンネル	0.40	0.40	計画	計画	1,370
葵30	(都)竜南川合線	竜南工区	東千代田2～川合3	4車線化	0.60	0.60	計画	計画	3,600
葵31	(一)平山草薙停車場線		東瀬名町外	交通安全	0.72	0.72	計画	新規着手	879

3) 駿河区

番号	事業(プログラム)名	箇所名・工区名	事業箇所	事業内容	全体 事業延長 (km)	2018年度 末での残 事業延長 (km)	2018年度末 の状況	整備目標 (2019～ 2022)	総事業費 (百万円)
駿1	国道150号	静岡バイパス	下島～中島	4車線化	2.30	0.00	事業継続	事業継続	19,505
駿2	国道150号	久能拡幅	根古屋～大谷	4車線化	4.20	3.20	事業継続	完成	5,658
駿3	(市)中島36号線		中島	新設	0.22	0.12	事業継続	完成	450
駿4	(市)中島13号線・中島37号線		中島	新設	0.25	0.00	完成	完成	436
駿5	(都)丸子池田線	八幡3工区	大坪町～八幡五丁目	4車線化	0.36	0.00	完成	完成	4,454
駿6	(都)丸子池田線	曲金工区	曲金～豊田一丁目	4車線化	0.84	0.84	計画	新規着手	5,040
駿7	(都)静岡下島線	石田・石田2工区	石田一丁目～登呂五丁目	4車線化	1.08	0.00	完成	完成	6,609
駿8	(市)静岡下島線		下島	4車線化	0.97	0.00	完成	完成	1,523
駿9	(都)日出町高松線	八幡工区	八幡二丁目～八幡五丁目	新設	0.56	0.56	事業継続	完成	2,788
駿10	(一)高松日出線		葵区日出町～八幡二丁目	無電柱化	0.55	0.00	事業継続	完成	1,217
駿11	(都)下大谷線	大谷1工区	水上～西大谷	4車線化	0.64	0.00	完成	完成	4,001
駿12	(市)丸子新田広野三丁目線	1工区、2工区、3工区	東新田～広野一丁目	交通安全	1.57	1.13	事業継続	事業継続	2,771
駿13	(都)西脇大谷線	1工区	登呂五丁目	拡幅	0.38	0.00	事業継続	事業継続	1,520
駿14	(一)静岡焼津線	広野工区・用宗工区	広野丁目～用宗四丁目	交通安全	0.54	0.20	事業継続	完成	1,814
駿15	(都)みずほ東新田線		みずほ四丁目～みずほ一丁目	拡幅	0.17	0.00	完成	完成	2,000
駿16	(主)山脇大谷線	大谷	宮川～水上	バイパス	0.31	0.00	完成	完成	2,818
駿17	(主)山脇大谷線	小鹿宮川工区	小鹿～宮川	バイパス	1.52	1.52	新規着手	事業継続	11,000※1
駿18	(都)大浜街道線	馬淵1工区	馬淵三丁目～馬淵四丁目	4車線化	0.55	0.55	計画	計画	3,300
駿19	(仮)静岡東スマートインターチェンジランプ線		宮川・片山	新設	1.34	1.34	事業継続	完成	2,196
駿20	(市)大谷改良区7号線		宮川	拡幅	0.60	0.00	完成	完成	1,732
駿21	(市)大谷改良区2号線外		宮川外	交通安全	2.00	0.00	完成	完成	48
駿22	(市)下川原土地区画1号線	(仮)下川原南橋	下川原南～広野	新設	0.37	0.00	完成	完成	552
駿23	(市)用宗駅前通線		用宗四丁目外	拡幅	0.31	0.10	新規着手	完成	302
駿24	安倍川駅東西自由通路		みずほ四丁目～鎌田	新設	0.08	0.00	完成	完成	1,090
駿25	(都)片山宮川線		片山	新設	0.69	0.69	新規着手	事業継続	902※2
駿26	(都)恩田原片山線		恩田原～片山	拡幅	0.51	0.51	新規着手	事業継続	733※2
駿27	(主)山脇大谷線(大谷工区)無電柱化事	大谷一丁目ほか	大谷工区	無電柱化	0.55	1.10	事業継続	事業継続	641
駿28	(市)中野小鹿線		恩田原～小鹿	拡幅	0.91	0.91	計画	新規着手	980※1
駿29	(都)大浜街道線	西脇工区	西島～中村町	拡幅	1.30	1.30	計画	計画	7,440
駿30	(主)山脇大谷線(池田・小鹿工区)無電柱化事		池田・小鹿工区	無電柱化	0.50	0.50	計画	新規着手	597
駿31	(市)丸子池田線(小黒工区)無電柱化事		小黒工区	無電柱化	0.54	0.54	計画	新規着手	540

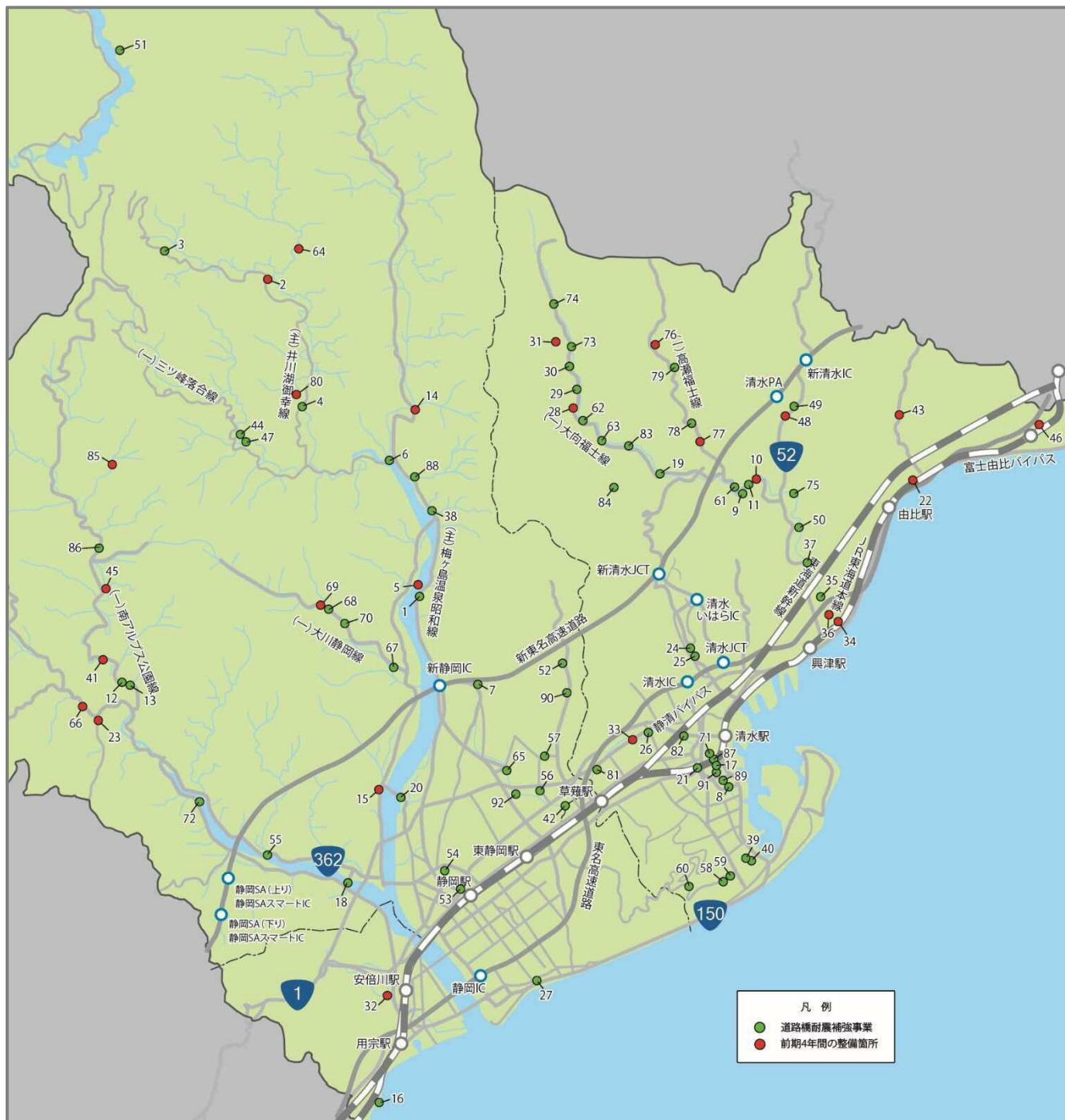
※印路線は2026年度に供用開始を予定する恩田原・片山土地区画工業団地への一次アクセス道路として、国から重点的に支援を受けている事業であり、※1は2025年度、※2は2023年度の供用を予定している。

4) 清水区

番号	事業(プログラム)名	箇所名・工区名	事業箇所	事業内容	全体 事業延長 (km)	2018年度 未での残 事業延長 (km)	2018年度末 の状況	整備目標 (2019～ 2022)	総事業費 (百万円)
清1	(主)清水富士宮線	吉原BP	吉原	バイパス	1.22	1.22	事業継続	完成	2,024
清2	(主)清水富士宮線	庵原～伊佐布	庵原	バイパス	3.32	1.95	事業継続	完成	14,046
清3	(主)清水富士宮線	清地1	清地	バイパス	0.26	0.26	新規着手	完成	1,090
清4	(主)清水富士宮線	清地2	清地	バイパス	0.54	0.54	計画	計画	2,054
清5	(主)清水富士宮線	清地3	清地	バイパス	0.36	0.36	計画	計画	130
清6	(一)駒越富士見線	駒越西	駒越西	新設	1.00	0.66	事業継続	完成	1,796
清7	(市)日本平南矢部線	村松・矢部	村松、南矢部	新設	2.04	0.00	完成	完成	1,239
清8	(市)羽衣海岸線	三保	折戸～三保	新設	2.20	1.11	事業継続	完成	1,961
清9	(都)日の出町押切線	北脇工区	北脇	新設	0.54	0.37	事業継続	事業継続	3,167
清10	(都)日の出町押切線	能島工区	北脇～能島	新設	0.40	0.40	計画	新規着手	3,100
清11	(都)辻町北脇線	秋吉工区	秋吉町	新設	0.45	0.45	計画	計画	1,800
清12	(都)渋川妙音寺線	大曲工区	東大曲町	拡幅	0.53	0.32	事業継続	完成	1,616
清13	(都)一里山長崎線		草薙一里山～七ツ新屋二丁目	拡幅	0.36	0.17	事業継続	完成	1,843
清14	(都)清水港三保線	折戸1工区	駒越北町～折戸二丁目	4車線化	0.74	0.50	事業継続	完成	830
清15	(都)清水港三保線	折戸2工区	折戸二丁目～折戸四丁目	4車線化	0.67	0.67	事業継続	事業継続	1,734
清16	(都)塚間羽衣線	三保	折戸～三保	新設	0.88	0.00	完成	完成	2,879
清17	(主)静岡清水線		鳥坂	交通安全	1.20	0.20	事業継続	完成	1,217
清18	(一)入江富士見線	桜橋	桜橋町	橋梁架替	0.30	0.00	事業継続	事業継続	1,025
清19	(一)富士由比線	寺尾橋	由比寺尾	橋梁架替	0.25	0.00	事業継続	完成	1,235
清20	(市)庵原町58号線	東工区	庵原町	新設	0.23	0.23	新規着手	完成	820
清21	(市)草薙日本平線		草薙	交通安全	0.53	0.14	計画	計画	260
清22	(都)草薙駅北口通線		草薙北	新設	0.19	0.00	完成	完成	3,100
清23	(都)草薙駅南北自由通路		草薙北～草薙一丁目	新設	0.10	0.00	完成	完成	3,132
清24	(一)茂畑横砂線	茂畑・広瀬	茂畑、広瀬	1.5車線整備	1.25	1.23	事業継続	完成	298
清25	(仮)新丹谷地内道路		吉原	新設	1.20	1.20	事業継続	完成	930
清26	(都)日の出町押切線	日の出工区	八千代町～日の出町	新設	0.55	0.55	計画	計画	5,000
清27	(国)149号無電柱化事業	港町二丁目ほか		無電柱化	0.71	1.00	新規着手	事業継続	594
清28	(主)清水富士宮線	穴原	穴原	拡幅	1.20	1.20	新規着手	完成	424

4-2 道路橋耐震補強事業

事業予定箇所



【道路橋耐震補強事業】

- ・ 耐震補強が必要な橋梁 92 箇所の耐震化事業を実施
- ・ 前期 4 年間で 25 箇所の耐震補強を実施

対象事業一覧

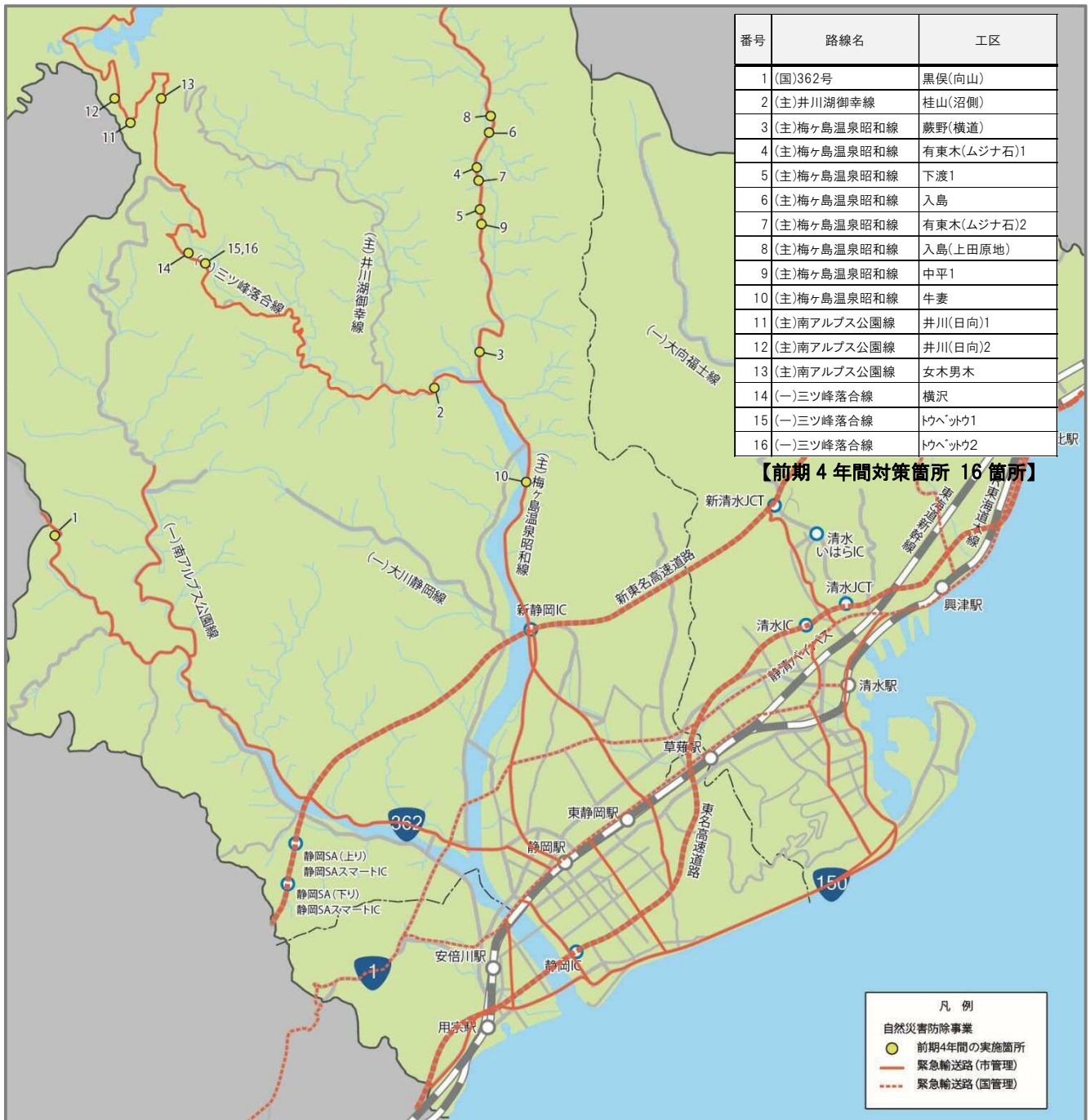
番号	路線名	橋梁名	橋長 (m)	総事業費 (百万円)	2018年度 末 実施状況	整備目標 (2019~2022)
1	(主)井川湖御幸線	丹野橋	12.1	425.0	事業継続	完成
2	(主)井川湖御幸線	上落合橋	46.0		完成	完成
3	(主)井川湖御幸線	前川橋	60.0	100.0	計画	完成
4	(主)井川湖御幸線	長熊橋	77.8		計画	計画
5	(主)井川湖御幸線	曙橋	330.0		完成	完成
6	(主)井川湖御幸線	玉機橋	366.8	861.0	事業継続	完成
7	(主)山脇大谷線	桜峠橋	79.0	55.0	計画	完成
8	(主)清水富士宮線	港橋	54.9		計画	計画
9	(主)清水富士宮線	宮嶋橋	61.0	1,090.0	新規着手	完成
10	(主)清水富士宮線	逢初橋	61.5		完成	完成
11	(主)清水富士宮線	恋歌橋	90.7	100.0	計画	完成
12	(主)南アルプス公園線	茨澤棧道橋	30.0		計画	計画
13	(主)南アルプス公園線	茨澤棧道橋2号橋	105.0		計画	計画
14	(主)梅ヶ島温泉昭和線	八重沢橋	25.2	303.0	完成	完成
15	(主)梅ヶ島温泉昭和線	内牧橋	52.1		完成	完成
16	(一)静岡焼津線	石部海上橋	360.0	1,990.0	事業継続	事業継続
17	(一)静岡草薙清水線	千歳橋	62.6		計画	計画
18	(一)静岡朝比奈藤枝線	牧ヶ谷橋	250.6	322.0	事業継続	完成
19	(一)大向富士線	茂野島橋	91.9	125.0	事業継続	完成
20	(一)大川静岡線	狩野橋	648.1	781.0	事業継続	事業継続
21	(一)入江富士見線	桜橋	23.5	3,616.0	事業継続	事業継続
22	(一)由比停車場線	共進橋	15.0		完成	完成
23	(一)相模岡部線	八幡橋	27.3		完成	完成
24	(市)庵原町草ヶ谷1号線	新田橋	16.5		計画	計画
25	(市)庵原町草ヶ谷2号線	中学橋	17.3		計画	計画
26	(市)押切吉川線	能島橋	38.4		計画	計画
27	(市)下島6号線	2号橋	14.0		計画	計画
28	(市)河内4号線	深澤島橋	40.0		完成	完成
29	(市)河内5号線	奥之澤橋	26.2		計画	計画
30	(市)河内7号線	大島橋	26.1		計画	計画
31	(市)河内室ノ窪線	木風橋	19.1		完成	完成
32	(市)鎌田寺田線	寺田大橋	30.2		完成	完成
33	(市)吉川堀込3号線	第一堀込橋	35.1		完成	完成
34	(市)興津浦安橋通り1号線	浦安橋	215.0		完成	完成
35	(市)興津新浦安橋線	新浦安橋	183.1	346.0	事業継続	完成
36	(市)興津大橋通り2号線	興津大橋	210.0		完成	完成
37	(市)興津東町谷津町二丁目線	八幡橋	108.9	216.0	事業継続	完成
38	(市)郷島旧県道線	浅間橋	20.2		計画	計画
39	(市)駒越大橋川通り線	加茂橋	18.1		計画	計画
40	(市)駒越中一丁目村松一丁目線	大橋川橋	16.0		計画	計画
41	(市)鍵穴2号線	鍵穴橋	40.1		完成	完成
42	(市)古庄12号線	澄田橋	24.0		計画	計画
43	(市)向山線	向山橋	25.1		完成	完成
44	(市)腰越線	東橋	30.0	60.0	事業継続	完成
45	(市)坂ノ上橋沢線	中央橋	40.8		完成	完成
46	(市)山手線	諏訪橋	22.2		完成	完成

番号	路線名	橋梁名	橋長 (m)	総事業費 (百万円)	2018年度 末 実施状況	整備目標 (2019~2022)
47	(市)寺尾大和線	大和橋	20.7			計画
48	(市)小河内船場瀬戸線	無名橋	20.0			完成
49	(市)小河内池の沢1号線	池の澤橋	19.2	125.0	事業継続	完成
50	(市)小島町立花1号線	立花橋	64.3		計画	計画
51	(市)上坂本線	所沢橋	72.9	58.0	計画	完成
52	(市)上土長尾線	松尾橋	38.9		計画	計画
53	(市)城内1号線	城代橋	18.1		計画	計画
54	(市)城内5号線	凱旋橋	21.2		計画	計画
55	(市)新聞薬科川添線	新聞谷川橋	21.3		計画	計画
56	(市)瀬名4号線	川合橋	32.4		計画	計画
57	(市)瀬名8号線	利倉橋	29.7		計画	計画
58	(市)清水日本平線	細谷橋	93.5		計画	計画
59	(市)清水日本平線	見晴橋	112.0		計画	計画
60	(市)清水日本平線	望岳橋	155.0		計画	計画
61	(市)清地1号線	清水橋	55.6		計画	計画
62	(市)西里2号線	寺尾島橋	39.3	85.0	事業継続	完成
63	(市)西里伏木線	やまびこ橋	65.5	100.0	計画	完成
64	(市)仙保線	無名橋	85.0		完成	完成
65	(市)川合加藤島線	長崎鼻橋	36.2		計画	計画
66	(市)相俣1号線	相俣本橋	29.1		完成	完成
67	(市)足久保一免八十岡線	八十岡橋	61.6	60.0	事業継続	完成
68	(市)足久保栗島線	栗島橋	40.1	100.0	計画	完成
69	(市)足久保相沢1号線	相沢橋	34.5		完成	完成
70	(市)足久保敷地2号線	村前橋	45.1	62.0	事業継続	完成
71	(市)袖師村松線	柳橋	45.1		計画	計画
72	(市)大原山中線	富厚山橋	134.5	160.0	計画	計画
73	(市)大平2号線	火焼島橋	21.6	161.0	計画	計画
74	(市)大平4号線	仲村橋	22.8		計画	計画
75	(市)但沼山渡場線	但沼大橋	63.1		計画	計画
76	(市)中河内10号線	板井沢橋	20.0		完成	完成
77	(市)中河内2号線	本村橋	31.6		完成	完成
78	(市)中河内桑又線	桑又橋	26.6		計画	計画
79	(市)中河内神沢原線	神沢原橋	17.2		計画	計画
80	(市)長熊線	無名橋	14.1		完成	完成
81	(市)長崎島坂1号線	久保橋	35.0	580.0	事業継続	完成
82	(市)辻町北脇3号線	浜川橋	43.9	211.0	事業継続	完成
83	(市)土西里線	矢崎橋	51.0		計画	計画
84	(市)土布沢線	布沢橋	26.2		計画	計画
85	(市)日向諸子沢線	中村橋	13.1		完成	完成
86	(市)日向切抗堂沢線	無名橋	34.5		計画	計画
87	(市)入江一丁目入江東三丁目線	大正橋	52.2		計画	計画
88	(市)徳沢旧県道線	賤機橋	15.3		計画	計画
89	(市)富士見橋通り1号線	富士見橋	58.1		計画	計画
90	(市)本村長尾線	長尾橋	20.1		計画	計画
91	(市)万世町二丁目2号線	萬世橋	57.1		計画	計画
92	(市)竜南1号線	上土橋	24.2		計画	計画

4-3 自然災害対策事業（法面对策）

事業予定箇所

緊急輸送路上において、過去の防災点検結果や斜面変状の状態などにより対策が必要とされる箇所について、計画期間の8年間で30箇所の対策を実施する。



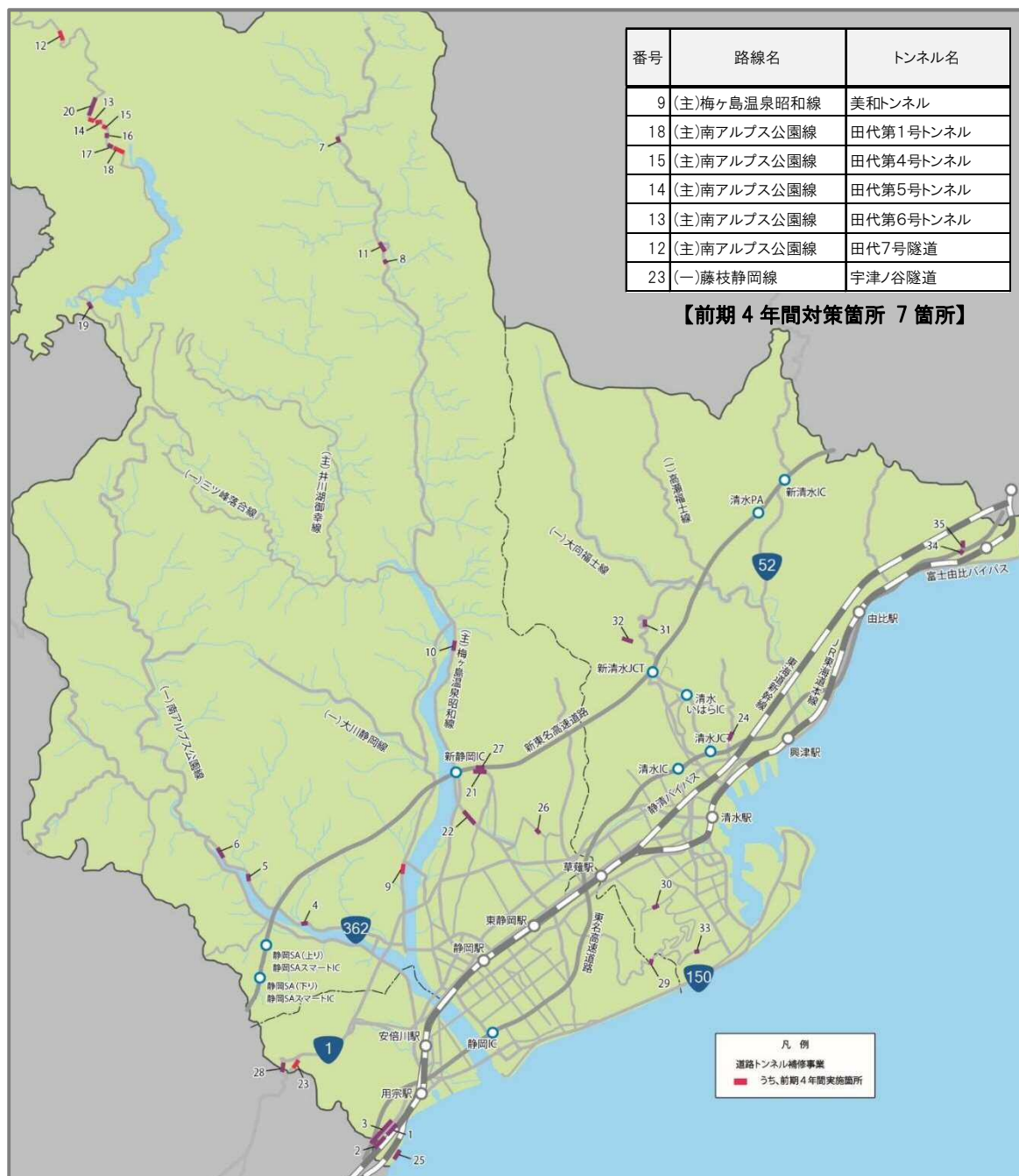
4-4 補修事業

1) 道路舗装補修事業

交通量や利用形態から、市が管理する路線を3つの分類に分け、この分類及び路面性状調査結果に応じて対策を実施する。

2) 道路トンネル補修事業

市管理のトンネル35箇所について、5年に1度の定期点検を実施し、管理水準を下回った箇所に対して、優先度を評価して補修を実施する。

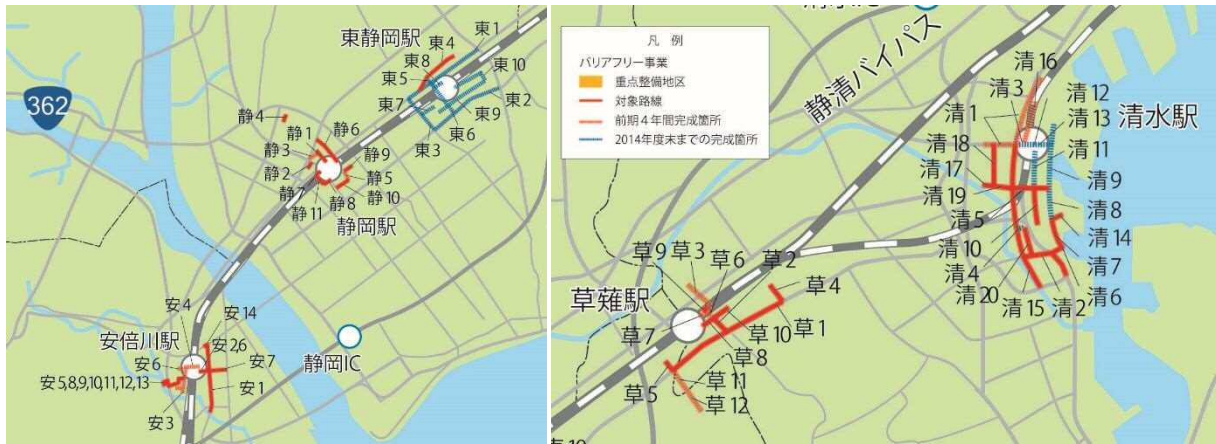


3) 道路橋補修事業

H26～30年に点検を実施した2,618橋の橋梁について、点検結果に基づき対策を実施する。

4-5 バリアフリー事業

事業予定箇所



対象事業一覧

静岡駅周辺地区

番号	路線名	全体事業延長 (km)	2018年度末での残事業延長(km)
静1	御幸町鷹匠町2号線	0.20	0.20
静2	昭和町鷹匠一丁目線	0.10	0.10
静3	御幸町袖木旧東海道線	0.20	0.20
静4	城内住宅1号線	0.10	0.10
静5	南町大坪町線	0.10	0.10
静6	鷹匠町一丁目栄町線	0.50	0.50
静7	馬淵一丁目黒金町線	0.10	0.10
静8	泉町豊原町線	0.10	0.10
静9	泉町豊原町線	0.20	0.20
静10	南安倍町曲金一丁目線	0.20	0.20
静11	中央地下道中田町線	0.20	0.20
合計		2.00	2.00

清水駅周辺地区

番号	路線名	全体事業延長 (km)	2018年度末での残事業延長(km)
清1	国道1号	1.30	0.00
清2	国道149号	1.77	0.06
清3	(主)清水停車場線	0.11	0.00
清4	相生町島崎町1号線	0.09	0.00
清5	島崎町1号線	0.20	0.00
清6	松原町1号線	0.07	0.03
清7	新港町1号線	0.23	0.23
清8	島崎町新港町線	0.60	0.00
清9	島崎町袖師町線	0.65	0.00
清10	松原町旭町線	0.30	0.06
清11	島崎町6号線	0.54	0.00
清12	辻一丁目6号線	0.06	0.00
清13	清水駅東西自由通路	0.10	0.00
清14	島崎町2号線	0.03	0.03
清15	清水富士宮線	0.40	0.40
清16	辻一丁目2号線	0.50	0.50
清17	江尻町7号線	0.10	0.10
清18	袖師村松線	0.50	0.50
清19	江尻東三丁目銀座線	0.40	0.40
清20	松原町相生町線	0.40	0.40
合計		6.05	0.41

東静岡駅周辺地区

番号	路線名	全体事業延長 (km)	2018年度末での残事業延長(km)
東1	国道1号	1.50	0.00
東2	静岡草薙清水線	1.40	0.00
東3	宮前大谷線	0.80	0.00
東4	袖木栗原旧東海道線	0.40	0.40
東5	長沼22号線	0.10	0.00
東6	東静岡南北線	0.40	0.00
東7	JR操車場南側1号線	0.90	0.00
東8	東静岡北口環状線	0.20	0.00
東9	東静岡中央線	0.90	0.00
東10	東静岡南口環状線	0.50	0.00
合計		7.10	0.40

安倍川駅周辺地区

番号	路線名	全体事業延長 (km)	2018年度末での残事業延長(km)
安1	(都)上川原広野線	1.10	0.34
	(都)上川原鎌田中央線	0.10	0.10
安2	(都)みずほ東新田線	0.54	0.37
安3	寺田鎌田土地区画32号線	0.30	0.00
	寺田鎌田土地区画26号線	0.04	0.00
安4	(都)安倍川駅東西自由通路線	0.08	0.00
安5	用宗停車場丸子線	0.04	0.04
安6	みずほ四丁目5号線	0.20	0.20
安7	上川原東新田線	0.40	0.40
安8	安倍川駅西口歩行者専用道線	0.02	0.02
安9	寺田鎌田土地区画28号線	0.10	0.10
安10	寺田鎌田土地区画6号線	0.04	0.04
安11	寺田鎌田土地区画2号線	0.20	0.20
安12	寺田鎌田土地区画13号線	0.04	0.04
安13	寺田鎌田土地区画16号線	0.04	0.04
安14	丸子池田線	0.02	0.02
合計		3.26	1.91

草薙駅周辺地区

番号	路線名	全体事業延長 (km)	2018年度末での残事業延長(km)
草1	(一)静岡草薙清水線(南幹線)	1.75	1.12
草2	草薙駅通3号線	0.18	0.00
草3	草薙32号線(都)草薙駅北口通線	0.23	0.00
草4	一里山長崎1号線(都)一里山長崎線	0.21	0.21
草5	静岡土地区画204号線	0.05	0.02
草6	草薙一丁目5号線	0.04	0.04
草7	(都)草薙駅南北自由通路	0.10	0.00
草8	平山草薙停車場線	0.10	0.10
草9	草薙駅歩行者専用道路	0.10	0.10
草10	草薙井田線	0.10	0.10
草11	清水中之郷谷田線	0.20	0.00
草12	中之郷谷田線	0.30	0.00
合計		3.36	1.69

地域の活性化に貢献し、安心・安全で快適な市民生活を支えています



静岡市 建設局 道路部 道路計画課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

電話:054-221-1239

Eメール:dourokeikaku@city.shizuoka.lg.jp

http://www.city.shizuoka.jp/485_000007.html